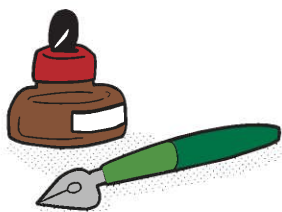


「尚綱大学文化言語学部」と連携協力協定を締結しました



政治・議会に対する深い知識を有しない「学生の視点」を取り入れることで、より一層「誰にとっても理解しやすい」議会だよりを目指すとともに、若年層が興味関心を持つきっかけ作りを進めます。



尚綱大学関係者と広報委員（27年6月5日）



文化言語学部の武田学部長と協定を交わす大塚議長

前々号から、議会に関する「特集ページ」の執筆や、政治の専門家ではない「普通の視点」で、難解な用語の洗い出しや構成上の助言を頂いています。

＊ 傍聴に来てはいよ ＊

次回の会期予定は9月8日(火)～18日(金)です

議会広報編集 特別委員会

委員長

手嶋 靖隆

副委員長

山本 重光

委員

松田 純子

豊瀬 和久

金田 英樹

発行責任者

議長:大塚龍一郎

創刊号を発刊したのが平成9年8月（6月定例会）で現在第73号の発刊となっています。これまでの諸先輩、広報特別委員の方々からの継承により住民自治をモットーとして判り易い、見やすい紙面づくりを模索しながら発行しています。今後は情報提供の多様化の時代を反映して、尚綱大学の議会傍聴を契機に「尚綱大学文化言語学部」と連携する協定締結により、持続性ある理解しやすい広報を目指して委員一丸となって見てもらえ、る広報誌を切磋琢磨しながら発刊に努めます。町民の皆様のご感想、ご意見をお寄せ下されれば幸いです。

（手嶋）

編集後記



平成27年6月20日、献穀米・粟栽培者、谷本保馬・鈴木様ご夫妻の献穀田（引水）において御田植祭が行われた。表紙は、地域の小中学生が田男・早乙女となり御田植神事に参加した。大津町での御田植祭は77年ぶり。町長はじめ約80人が参列した。

表紙紹介

この議会だよりはリサイクル推進のため再生紙を利用しています。